

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【指扇小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 国語「言葉の特徴や使い方に関する事項」 算数「数と計算」「図形」変化と関係 <指導上の課題> 児童が反復・習熟に取り組む時間を十分に確保できていない。児童が意欲的に学習できる授業が少ない。	⇒ 授業の最後に習熟を図る時間を確保する。【毎時間】ドリルパーク等を活用し、漢字や基本的な計算の反復・習熟する時間を確保する。【業前、週に2回】GRIT目標等を活用し、粘り強く意欲的に学習に取り組めるようにする。【学期に1回見直し】
思考・判断・表現	<学習上の課題> 国語「話すこと・聞くこと」「書くこと」 算数「数と計算」「図形」変化と関係 <指導上の課題> 協働的な学習が効果的に行われていない。学習を振り返る時間が十分に確保できていない。	⇒ 協働的な学習を行う際は、課題を明確化し、学びを深める。また、ICT・思考ツールの活用により思考の可視化を図る。【毎回実施】時間の確保、タブレットの活用、ワークシートの工夫等により、振り返りの時間を充実させる。また、友達のと自分の考えを比較した内容を記録に残すことができるようにする。【毎時間】

⑤	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)